

## 第5回 総合計画策定委員会 作業部会(第1作業部会) 議事要旨

■日 時：令和5年（2023年）5月9日（火）15：06～17：05

■場 所：本庁中層棟4階 第4委員会室

■出席者：企画財政室長、人事室長、情報政策室長、都市計画室長、資産経営室長、税制課長、  
市民部総括参事（市民課長事務取扱）  
<事務局>行政経営部企画財政室 参事、主幹

### ■資料

- ・資料1-1 吹田市まち・ひと・しごと創生推進委員会設置要領
- ・資料1-1 吹田市まち・ひと・しごと創生推進委員会作業部会設置基準
- ・資料1-3 第4次総合計画見直し・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定体制等  
（R5.4一部追加）
- ・資料2 第4次総合計画見直し・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定スケジュール・  
本日の到達点
- ・資料3 第4次総合計画中間見直しの考え方（再整理）
- ・資料4 第4次総合計画基本計画改訂版素案（第5回作業部会時点）
- ・資料5 第4次総合計画基本計画改訂版素案 新旧対照表（第4回作業部会・第5回作業部会時点）
- ・資料6 第4次総合計画基本計画改訂版 見直し箇所一覧
- ・資料7 第4次総合計画基本計画改訂版 見直し箇所一覧（策定後の主な動向別）
- ・資料8 市民参画 主な意見
- ・資料9 SDGs バックキャスティング
- ・資料10 第4次総合計画基本計画改訂版 見直しポイント別施策指標一覧
- ・資料11 第4次総合計画基本計画改訂版 指標設定理由・根拠及び見直し理由一覧
- ・資料12 まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告（R3まで）
- ・資料13 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子案
- ・手持ち参考資料1 デジタル田園都市国家構想（内閣府・令和4年（2022年）12月策定）
- ・手持ち参考資料2 地域創生SDGs ローカル指標リスト
- ・手持ち参考資料3 SDGs ステディパネル

### 1. 開会

### 2. 案件

【報告】(1)～(2)（資料1、資料2）

【議題】(1) ア 中間見直しの考え方（再整理）（資料3）

【議題】(1) イ 検討（資料4、資料5）

ア) 中間見直し基本方針「策定後の主な動向」を踏まえた見直し（資料6、資料7）

#### 主な意見

##### ○新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響

- ・「新型コロナウイルス感染症・物価高騰緊急対策アクションプラン」、「新型コロナウイルス等感染症対策基金の設置・寄附受け入れ」について、大綱8の現状と課題に加えてはどうかと事務局より提案があったが、アクションプランとしては令和4年度までで終了しているため、計画に新たに盛り込む必要はないと思う。序論の「本市の主な取組」の中で、アクションプラン等のこれまでの市の取組を記載するようにしてはどうか。

##### ○個別計画等の策定や改定を受けた総合計画への反映

- ・策定後の主な動向5（個別計画等の策定や改定など）では、今後策定予定の個別計画の名称が記載されているが、どのように総合計画に反映されるのか。  
（事務局）令和5年度までに策定が完了する計画については、内容の整合を図るようにしている。

##### ○大綱3政策2の障がい者の社会参画と総務部の取組

- ・一事業所として市も障がい者雇用にも取り組んでいるが、「障がい者活躍推進計画」を大綱3の関連計画に位置付けた方が適切かについて一度、検討したい。

#### イ) 市民参画で得られた市民意見の素案への反映（資料8）

- ※各作業部会における指摘を受け、資料を差替え。ホームページ公開分の資料8については、差替え後の資料。

（差替え前の資料について指摘あり）

#### ウ) SDGs バックカスティングによる SDGs 推進のための施策の充実（資料9）

#### 主な意見

- ・ゴール10「人や国の不平等をなくそう」のターゲット10-4「さらなる平等を実現する、財政・賃金・社会保障政策を」のローカル指標「ジニ係数」については、予算配分という点でも大綱8に関連しているのではないか。
- ・全体に、「土木費」「公衆衛生費」が大綱8に関連しているという整理だが、大綱8を関連する政策に入れなくてもよいのではないか。

#### エ) 施策指標の見直し（資料10、資料11）

#### 主な意見

- ・「コロナ禍等で実施困難」に分類されている指標は、今後、新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、様々な活動を再開していくと想定される中で、この理由はこれからも使えるのか。指標の落ち込みは新型コロナウイルス感染症の感染拡大という理由で説明できるが、指標を補足追加する理由にな

るかは疑問に思う。

【議題】(2) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略素案

ア まち・ひと・しごと創生総合戦略 第1期まとめ(資料12)

イ 検討(資料13・参考資料)

主な意見

○デジタルの力を活用した地域課題の解決

- ・今年度に情報化推進計画を策定するため、国が新たに示したデジタル田園都市国家構想総合戦略との関係についても検討し、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略にどうつなげていけるか考えたい。

○人口増加の要因

- ・人口の実績値が当初の推計値より2万人ほど多くなっているが、どのような施策が人口増加に寄与しているのか分析は行っているか。  
(事務局) 施策との関係性については十分に分析できていない。単身女性の転入等が想定より多かったことは分かっている。この状況が継続すると仮定した場合の人口推移を人口ビジョンとして示している。また、現行のまち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標のうち、「転入超過の維持」「定住意向の高まり」等の目標を達成していることが人口増加につながっていると考えている。
- ・前々回の国勢調査において、転入超過が続いている理由を整理したと思うので、確認してほしい。箱が増えなければ人口は増えない。老朽化に伴う建替えや開発動向を見ることで、今後の推移が分かるのではないか。
- ・江坂地域は、商業施設が居住地に変わっていき、そういった意味では「働くにもびったり」という側面が薄れつつある。

3. その他(1)～(3)

以上